

2019年度「男女共同参画週間」 キャッチフレーズ募集

【募集テーマ】

「学び」を通じて、男性も女性も、ひとりひとりが、多様な
ライフキャリアの形成と選択ができる社会の実現に向けた
キャッチフレーズ

男性も女性も、ひとりひとりが夢や希望を実現し、あらゆる分野で活躍できる社会をつくる
ためには、小学校、中学校、高校、専門学校、高等教育（大学、大学院等）などの各段階での
学びや進路選択、キャリア教育、社会人の学び直しなど、ライフステージに応じた多様な「学
び」の機会の充実が必要です。

性別にかかわらず「学び」を通じて、ひとりひとりの意欲と希望に応じた、多様なライフ
キャリアの選択と実現を応援するキャッチフレーズを募集します。

ライフキャリア：仕事をはじめ、家庭生活、地域社会とのかかわり、個人の活動（自己啓発・趣味）など、生涯にわたり
果たす役割や経験の積み重ねのことをいいます

キャリア教育：ひとりひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てる教育のことをいいます

このキャッチフレーズは、2019年度男女共同参画週間のポスターをはじめ、様々な機会に
年間を通じて広報・啓発活動に使用します。

【応募要項】

・応募資格

どなたでも応募できます。

ただし、応募作品は未発表の自作のものに限ります。

・応募期間

平成31年1月10日(木)～平成31年2月28日(木)

・応募方法

内閣府男女共同参画局ホームページのキャッチフレーズ
募集ページから、応募フォームに必要事項を入力の上、
ご応募ください。詳細はこちらからご確認ください→

<http://www.gender.go.jp/public/week/week.html>

(個人情報の取扱いについて)

応募フォーム等に記載された個人情報は、本公募に関連する用途に限り使用し、
「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基き適正な管理を行います。

・選考方法

内閣府及び外部審査委員による厳正な審査により決定いたします。

【外部審査員】



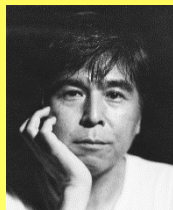
萩原なつ子氏
(立教大学教授)



筒井淳也氏
(立命館大学教授)



堀江敦子氏
(『株式会社スリール』
代表取締役社長)



谷山雅計氏
(『有限会社谷山広告』社長
北ライター)



【2018年度 最優秀作品】

「走り出せ、性別のハードルを超えて、今」



- ・入賞作品の応募者には、後日、記念品を贈呈いたします。
- ・最優秀賞作品は、6月の男女共同参画週間の期間中に男女共同参画担当大臣から表彰予定です。

たくさんのご応募、お待ちしております！

(問合せ先) 内閣府男女共同参画局総務課「キャッチフレーズ募集係」03-5253-2111(代表)